

## 令和2年度 会計管理課の「実行宣言」

作成者 (評価者)	会計管理者	久世 徹
--------------	-------	------

### 組織の概要（主な業務）

松阪市が実施する各種事業に伴う各部局の予算執行や収入調定等について会計書類が関係法令や条例及び規則等に照らして適正に事務処理がされているか審査を行っています。また、大切な財産である公金の運用については、安全かつ堅実に管理・運用しています。さらに適正な会計事務を行うため、実務能力の向上、効率的な執行が行えるよう改善をはかっています。

### 1. 令和元年度「実行宣言」の評価

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

会計管理課	会計管理システム等の検証と再構築に取り組みます。	評価	D
【評価理由と今後の方針】 現行の会計管理システムを検証し新しい手法の導入による機能的で合理的なシステムへの再構築を目指すため庁内プロジェクトを編成し、月2回の予定で研究や情報収集を進めていたところ、電子決裁については起案者等のスキルアップが進み作業効率や利便性が向上、ペーパーレス化も進み、導入の効果は着実に現れていることを再認識しました。この結果、月2回の会議を招集するまでの必要がなくなり、5回の会議で改善策をまとめました。プロジェクトは終了するものの、単年度でできなかった改善メニューを推し進めます。			
会計管理課	全庁的な会計事務処理方法やルール等の改善に取り組みます。	評価	S
【評価理由と今後の方針】 上記の取組みの一環として、伝票の審査体制や運用手法、慣例となっている業務を見直すため、課内で実務を担っている職員と月2回予定どおりミーティングを重ね、課題の洗い出でて改善案を検討しました。プロジェクト会議に諮って改善書に盛り込み、短期的に可能な事務改善として2月から一部運用を変更しました。引き続き事務改善を進めます。			
会計管理課	適正かつ的確な会計事務の遂行に努めます。	評価	S
【評価理由と今後の方針】 全庁的なスキルアップのため必要な知識や情報を全体掲示板等で周知すると共に、12月から決裁滞留チェックを行いました。全体掲示板への掲載は目標7回に対し8回掲載しました。引き続き適正かつ的確な事務の向上に努めます。			
会計管理課	公金の安全かつ有利な運用に努めます。	評価	A
【評価理由と今後の方針】 公金の安全かつ有利な運用の指標となる資金運用率については、目標90%に対し84%の運用率となりました。できるだけ正確な収入と支出の予定を把握しながら資金の運用に努めます。			



### 2. 令和2年度 「実行宣言」

会計管理課	全庁的なスキルアップのための情報を7回以上掲載します。
会計管理課	全庁的なチェック機能を強化するためミス共有と指導を徹底します。
会計管理課	公金の有利な運用のため資金運用率90%を目指します。
会計管理課	支払の遅延を防止するため月3回の決裁滞留チェックをします。

【課長シート】

組織名	会計管理課	作成者（評価者）	会計管理課長 久世 徹
関係する 「実行宣言」	令和元年度	会計管理システム等の検証と再構築に取り組みます。	
		全庁的な会計事務処理方法やルール等の改善に取り組みます。	
		適正かつ確な会計事務の遂行に努めます。	
		公金の安全かつ有利な運用に努めます。	
	令和2年度	全庁的なスキルアップのための情報を7回以上掲載します。	
		全庁的なチェック機能を強化するためミスの共有と指導を徹底します。	
		公金の有利な運用のため資金運用率90%を目指します。	
		支払の遅延を防止するため月3回の決裁滞留チェックをします。	
関係する『総合計画』施策	-		
<b>組織の概要（主な業務）</b>			
<p>会計管理課では、松阪市が実施する各種事業に伴う各部局の予算執行や収入調定等について会計書類が関係法令や条例及び規則等に照らして適正に事務処理がされているか審査を行っています。また、大切な財産である公金の運用については、安全かつ堅実に管理・運用しています。さらに適正な会計事務を行うため、会計事務に関する実務能力の向上、効率的な執行が行えるよう改善をはかっています。</p>			

**令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）**

【達成できたこと】

- ・会計業務に電子決裁が導入されて3年余りが経過する中で、電子決裁をさらにステップアップすると共に慣例となっている業務を改善するため、庁内職員によるプロジェクトチームを編成して検討を進めた結果、起案者等がシステム操作にも慣れ導入の効果は現れていることを再認識すると共に、2月から事務改善として運用変更と青伝の廃止を行いました。
- ・会計事務において各種事業の歳入歳出等が、条例等に照らして適切な会計処理がなされているか審査すると共に、支払いの遅延防止として決裁滞留をチェックし適正な支払い事務を行うことができました。
- ・金融機関等の安全性を把握し、安全で堅実な資金運用を行うことができました。
- ・庁内の掲示板へ会計管理課からのお知らせとして「起票時の注意事項」などを掲載し、適正な会計事務を遂行することができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・事務改善で固めた方針に基づき継続して取り組む課題については、改善の効果を確かめながら引き続き事務改善を推し進めます。

**令和2年度 of 取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）**

【重点取組と目標】

- ・電子決裁システムにおける「審査者」の役割をより厳格にすると共に、チェック機能を高めるための研修を行います。
- ・起案や決裁の責任を明確にして、ミスの防止と共有化のための「庁内周知」と「事例集」を作成します。
- ・単年度では実現できなかった「支払い通知書の廃止」「公共料金の口座引落し」などの業務の見直しに取り組みます。

【会計管理課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度				令和2年度					
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	会計管理一般経費	一般	その他	7,718	7,718	資金の運用率（預託金額/総資金額）			継続	7,593	資金の運用率（預託金額/総資金額）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						90%以上	84%	A			90%以上		

【会計管理課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度				令和2年度					
				当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標		方針	当初予算 (千円)	活動指標			
(1)	適正な財務会計事務の推進		-			全体掲示板での周知			継続		全体掲示板での周知		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7回	8回	S			7回		